



かんたき通信



新年のご挨拶

2024年1月号

謹んで新年のご挨拶をさせていただきます。旧年中は大変お世話になりました。

お陰様で、「看護小規模多機能ふくしのまち上尾」は今年の6月で開設5周年という大きな節目を迎えることが出来ます。この約5年間は、地域密着型サービスとしての役割・カンタキとしての役割・地域の皆様との連携や協働についてなど日々考え、悩みながらの毎日でした。その中で分かったことは、「カンタキというサービスは本当に素晴らしいサービスだな。」ということと、「自分たちに出来ることには限りがあり、地域の皆様の温かいご理解やご協力(連携)が無ければ成り立たない。」ということです。

カンタキというサービスは、お客様の「人生の線」の隣にそっと寄り添うように並走するサービスです。その線が凸凹であっても、曲がっていても、障害物があっても、線が消えない限りその方の線の形に寄り添いながら目指すゴールに向かって共に進んでいきます。消えそうな時にはサービスを厚く提供し、馴染みの顔と途切れない生活面への支え・医療的な支えでその線を鮮やかな色に変化させることが出来ます。1回の関わりの中で、目の前の状況だけでなく先のことを予測したお声がけやサービスの微調整が出来ることで、その方の機能の不足を補うだけでなく「安心感」を補うことができる。このサービスの最大の魅力があると思っています。この「安心感」があることで多くのサービスが必要ないケースはとても多いと感じます。そして、この「安心」を感じていただくためには、その方が地域の中で暮らし続けるために私たちの関わりだけでは不十分です。地域の社会資源・多職種・地域の皆様とのつながりや寛容な地域を作っていくことも私たちの大きな役割であると考えています。

まだまだ未熟なチームではありますが、広い視野を持って地域の課題について考え、共に取り組んで参ります。

「看護小規模多機能ふくしのまち上尾」は、28名のお客様と一緒に新しい年を迎えました。現在、「卒業」に向かって進んでいる方も居ます。最大29名の登録のため、本当に必要とされている方に席を空けてご利用いただけるように進めて参ります。そのために、チーム一丸となってお客様の「安心感」を作り出していく所存です。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 金田 菜摘子



看護小規模多機能ふくしのまち上尾

☎ 048-725-6662

担当:金田(所長)矢島(CM)

いつでもお気軽にご相談ください!